



日本精神分析協会
精神分析インスティテュート
福岡支部

2025 年度 精神分析セミナー

—第 10 期 2 年次開催のご案内—

募集期間：～2025 年 4 月 18 日（金）まで

主催：日本精神分析協会 精神分析インスティテュート福岡支部

第 10 期 2 年次へのご挨拶

精神分析インスティテュート福岡支部委員長

古賀 靖彦

昨年度 1 年次でみなさんは「精神分析とは何か」という基本的なことを学ばれました。すなわち、S.フロイトの精神分析の創始、治療法としての基本と概念、精神病理と技法、そして症例などでした。今年度 2 年次ではフロイトの強調に始まる自我心理学、ポスト・フロイト精神分析といわれるクライン派、対象関係論、自己心理学などの現代精神分析の理論や臨床、さらには現代の問題や子どもに対する精神分析的アプローチが準備されています。これらの講義を通してみなさんの精神分析への理解が一層深まることを期待いたします。

なお、本セミナーは、国際精神分析学会（IPA）の基準に則った精神分析家、あるいは、日本精神分析協会（JPS）が独自に認定する精神分析的な精神療法家になる訓練コースに志願する場合に受講すべき「基礎セミナー」です。また、日本精神分析学会認定研修グループ、そして、日本臨床心理士資格認定協会承認研修会でもあります。

2025年度 精神分析セミナープログラム一覧

	テーマ	日にち	時間	時間割	講師
1	自我心理学	2025年 5月17日(土)	15:00-17:15	①自我心理学の基礎/アンナ・フロイト	岡田 暁宜
			17:30-20:00	②自我心理学.米国での展開	岡田 暁宜
		5月18日(日)	09:30-12:00	③情緒発達・ライフサイクル論	鈴木 智美
			12:00-12:30	④総括	鈴木 智美
2	対象関係論	7月19日(土)	15:00-17:15	①対象関係論、その考え方/独立学派	原田 康平
			17:30-20:00	②フェアバーン / ウィニコット	加茂 聡子
		7月20日(日)	09:30-12:00	③現代の対象関係論	鈴木 智美
			12:00-12:30	④総括	鈴木 智美
3	クライン派	9月20日(土)	15:00-17:15	①メラニー・クライン	西 見奈子
			17:30-20:00	②スィーガル/ローゼンフェルド/ピオン	松木 邦裕
		9月21日(日)	09:30-12:00	③現代クライン派	古賀 靖彦
			12:00-12:30	④総括	古賀 靖彦
4	自己心理学、間主観、関係論	11月15日(土)	15:00-17:15	①米国の精神分析	岡野 憲一郎
			17:30-20:00	②間主観・関係論	吾妻 壮
		11月16日(日)	09:30-12:00	③コフォート	吾妻 壮
			12:00-12:30	④総括	松木 邦裕
5	現実問題への分析的理解	2026年 1月17日(土)	15:00-17:15	①ひきこもり	加藤 隆弘
			17:30-20:00	②自閉症・発達障害	松木 邦裕
		1月18日(日)	09:30-12:00	③現代のうつ病	衛藤 暢明
			12:00-12:30	④総括	松木 邦裕
6	子ども・思春期の精神分析	3月21日(土)	15:00-17:15	①子どもの精神分析	須藤 将司
			17:30-20:00	②思春期・青年期の精神分析	鈴木 智美
		3月22日(日)	09:30-12:00	③乳児観察と精神分析	Dalrymple 規子
			12:00-12:30	④総括	古賀 靖彦

2024年5月17日(土)・18日(日)

第1回「自我心理学」 鈴木 智美(コーディネーター)

フロイトが見出した個人におけるメタ心理理論は、アンナ・フロイト、ハルトマンによって継承され、主に米国を中心に発展しました。その基本的理論を学び、私たちのパーソナリティは生涯においてどのように発達するのか—ライフサイクル論—についてもみていきます。

5月17日(土) 15:00~

1.自我心理学の基礎/ アンナ・フロイト 岡田 暁宜(名古屋大学)

◆小項目

I) 自我 II) 防衛 III) 適応

◆参考文献

- 1) 土居健郎著:精神分析. 講談社.1998
- 2) ガードランド・ブランク、ルビン・ブランク著 馬場謙一監訳:自我心理学の理論と臨床—構造、表象、対象関係. 金剛出版. 2017
- 3) 古賀靖彦編:現代精神分析基礎講座第4巻 精神分析学派の紹介2—自我心理学、自己心理学、関係学派、応用精神分析. 金剛出版. 2019

5月17日(土) 17:30~

2.自我心理学. 米国での展開 岡田 暁宜(名古屋大学)

◆小項目

I) 治療同盟 II) 一者心理学 III) 抵抗分析

◆参考文献

- 1) P.タイソン、R.L.タイソン著 馬場禮子監訳:精神分析的発達論の統合1. 岩崎学術出版社. 2005
- 2) F.ブッシュ著 妙木浩之監訳 鳥越淳一訳:精神分析マインドの創造—分析をどう伝えるか. 金剛出版. 2022
- 3) M.ギル著 成田善弘監訳:精神分析の変遷—私の見解. 金剛出版. 2008

5月18日(日) 09:30~

3.情緒発達・ライフサイクル論

鈴木 智美 (精神分析キャビネ)

◆小項目

I) 発達ライン II) ライフサイクル III) パーソナリティの発達

◆参考文献

- 1) 古賀靖彦編：現代精神分析基礎講座第4巻 精神分析学派の紹介2—自我心理学、自己心理学、関係学派、応用精神分析、金剛出版、2019
- 2) 小此木啓吾著：現代の精神分析.フロイトからフロイト以後へ、講談社学術文庫 2002
- 3) E.H.エリクソン著、小此木啓吾訳：自我同一性—アイデンティティとライフ・サイクル (人間科学叢書)、誠信書房、1973

7月19日(土) .20日(日)

第2回「対象関係論」

鈴木 智美 (コーディネーター)

精神分析は、個人のメタ心理を探求する一者心理学から、ひととの関係の中で探索される二者心理学に変革され、臨床に即したものになりました。そうした対象関係論の英国での歴史的流れをご紹介します、主な分析家の思索をみていきます。

7月19日(土) 15:00~

1.対象関係論、その考え方/ 独立学派

原田 康平 (福岡大学)

◆小項目

I)対象関係論とは II)M・クライン—A・フロイトの大論争 III)英国独立学派

◆参考文献

- 1) 館直彦 著「現代対象関係論の展開」(岩崎学術出版社)
- 2) 古賀靖彦 編代表「現代精神分析基礎講座 第3巻」(金剛出版)
- 3) 松木邦裕 著「体系講義 対象関係論 下」(岩崎学術出版社)

7月19日(土) 17:30~

2.フェアバーン/ウィニコット

加茂 聡子(四ツ谷心のクリニック)

◆小項目

I) そのひととなり II) 発達論と臨床技法 III) 患者からみた二人

◆参考文献

- 1) R.フェアバーン. 山口泰司訳: 人格の精神分析学. 講談社学術文庫.1995
- 2) W.R.D.フェアバーン. 相田信男監訳 栗原和彦訳: 対象関係論の源流-フェアバーン主要論文集. 遠見書房.2017
- 3) 北山修: 錯覚と脱錯覚. 岩崎学術出版社 1985
- 4) D. W. ウィニコット. 妙木浩之監訳: ピグル. 金剛出版. 2015
- 5) Guntrip.H(1996): My Experience of Analysis with Fairbairn and Winnicott. IJPA 77.739-754

7月20日(土) 09:30~

3.現代の対象関係論

鈴木 智美(精神分析キャビネ)

◆小項目

I) オグテン II) ボラス III) シミントン IV) ケースメント

◆参考文献

- 1) T.H オグテン著. 狩野カ八郎監訳. 藤山直樹訳: 心のマトリックス. 岩崎学術出版社 1996
- 2) C.ボラス 館直彦訳: 対象の影—対象関係論の最前線. 岩崎学術出版社. 2009
- 3) N.シミントン. 成田善弘監訳: 分析の経験. 創元社. 2006
- 4) P.ケースメント. 松木邦裕訳: 患者から学ぶ. 岩崎学術出版社. 1991

9月20日(土) .21日(日)

第3回「クライン派」

古賀 靖彦(コーディネーター)

英国で発展したメラニー・クラインを始祖とする対象関係論と本能論を基盤にした学派の精神分析とその有用性は世界的に知られています。その理論と臨床をクライン派三世代を通して紹介します。

9月20日(土) 15:00~

1.メラニー・クライン

西 見奈子(京都大学/白亜オフィス)

◆小項目

- I) 人物像と人生史 II) 無意識的幻想 III) 抑うつポジション-妄想分裂ポジション
IV) 投影同一化 V) 羨望

◆参考文献

- 1) 子どもの心的発達(メラニー・クライン著作集1) 誠信書房
- 2) 対象関係論の基礎 新曜社
- 3) 愛、罪そして償い(メラニー・クライン著作集3) 誠信書房
- 4) 妄想的・分裂的世界(メラニー・クライン著作集4) 誠信書房
- 5) 羨望と感謝(メラニー・クライン著作集5) 誠信書房

9月20日(土) 17:30~

2.スィーガル、ローゼンフェルド、ビオン

松木 邦裕(京都大学名誉教授)

◆小項目

- I) スィーガルの貢献 II) ローゼンフェルドの業績 III) ビオンの革新

◆参考文献

- 1) 松木邦裕 体系講義 対象関係論下 岩崎学術出版社
- 2) 松木邦裕 転移覚書 岩崎学術出版社
- 3) ローゼンフェルド, H 小波藏・松木監訳 精神病状態 岩崎学術出版社

9月21日(日) 09:30~

3.現代クライン派

古賀 靖彦(赤坂精神分析オフィス)

◆小項目

- I) スタイナー II) ブリトン III) フェルドマン

◆参考文献

- 1) 古賀靖彦: 現代クライン学派. 現代精神分析基礎講座 第3巻. 金剛出版
- 2) Feldman, M.: Doubt, Conviction and the Analytic Process. Routledge

11月15日(土)・16日(日)

第4回「自己心理学、間主観、関係論」

松木 邦裕 (コーディネーター)

米国では自我心理学の限界から、新たな理論や技法が生まれました。精神分析の新たな潮流として実際に米国で訓練を受けてきた精神分析家が自己心理学、そして間主観・関係論を紹介します。

11月15日(土) 15:00~

1.米国の精神分析

岡野 憲一郎 (本郷の森診療所/京都大学)

◆小項目

- I) 対人関係学派から関係精神分析への流れ
- II) 一者心理学と二者心理学 (関係精神分析) との違い
- III) 我が国における関係精神分析

◆参考文献

- 1) 吾妻壮著 実践詳解 精神分析 16講 下 岩崎学術出版社 2024
- 2) 岡野、吾妻、富樫、横井著 関係精神分析入門 岩崎学術出版社 2011

11月15日(土) 17:30~

2.間主観・関係論

吾妻 壮 (上智大学教授)

◆小項目

- I) 関係論の出現 II) 古典的理論と関係論 III) エナクトメント論 IV) 間主観性

◆参考文献

- 1) 吾妻壮著：精神分析における関係性理論－その源流と展開 (誠信書房)
- 2) 吾妻壮著：実践詳解精神分析 (下) (岩崎学術出版社)

11月16日(日) 09:30~

3.コフト

吾妻 壮 (上智大学教授)

◆小項目

- I) 自己の概念 II) 自己愛と対象愛 III) 自己愛転移 IV) 批判的検討

◆参考文献

- 1) 丸田俊彦著：コフト理論とその周辺－自己心理学をめぐって（岩崎学術出版社）
- 2) 吾妻壮著：実践詳解精神分析（下）（岩崎学術出版社）

2026年1月17日(土) .18日(日)

第5回「現実問題への分析的理解」

松木 邦裕 (コーディネーター)

時代によって社会は変わり、注目される精神疾患や精神障害そのものの表現形も移り変わります。現代社会に際立つ病態を精神分析の視点から紹介し、学んでいただきます。

1月17日(土) 15:00~

1.ひきこもり

加藤 隆弘 (九州大学)

◆小項目

- I) ひきこもりの多面的理解 II) ひきこもりの精神分析的評価
III) ひきこもりの治療 (精神分析療法・精神分析的集団精神療法)

◆参考文献

- 1) 加藤隆弘：みんなのひきこもり－つなごりの時代の処世術 木立の文庫 2020
- 2) 加藤隆弘：逃げるが価値の心得 木立の文庫 2023

1月17日(土) 17:30~

2.自閉症・発達障害

松木 邦裕(京都大学名誉教授)

◆小項目

I) 自閉症・発達障害の病態 II) 精神発達理論と自閉症 III) 精神分析的アプローチ

◆参考文献

1) バロウズ, K.編 平井・世良監訳 自閉症スペクトラムの臨床 岩崎学術出版社 2016

1月18日(日) 09:30~

3.現代のうつ病

衛藤 暢明(福岡大学)

◆小項目

- I) 現在の視点から見たうつ病(抑うつ症群)の変遷
- II) 精神分析から見たうつ病
- III) 現代的な設定で見られるうつ病(自閉スペクトラム症、子ども、難治性、産業保健、自殺)
- IV) 臨床例

◆参考文献

- 1) フロイト, S: 「喪とメランコリー」(1917)『フロイト全集 14』(岩波書店, 2010)
- 2) 松木邦裕(著, 編), 賀来博光(編): 抑うつの精神分析的アプローチ—病理の理解と心理療法による援助の実際(精神分析臨床シリーズ)(金剛出版, 2007)
- 3) 神庭重信(著), 坂元薫(著), 樋口輝彦(著): 気分障害の臨床を語る: 変わること、変わらないこと(創元社, 2018)

2026年3月21日(土) .22日(日)

第6回「子ども・思春期の精神分析」

古賀 靖彦(コーディネーター)

子ども、思春期、および青年期の精神分析を学びます。これらのアプローチは成人の精神分析とどのような相違があるのでしょうか。また、英国から発展してきている乳幼児観察についても学習します。

3月21日(土) 15:00~

1.子どもの精神分析

須藤 将司(福岡市教育委員会指導部教育相談課/西岡病院/個人開業)

◆小項目

- I) 子どもの精神分析的な心理療法の基礎(古典から現代の流れ)
- II) 治療とセティングについて III) アセスメント IV) 親へのコンサルテーション V) 事例

◆参考文献

- 1) メラニー・クライン: 精神分析的遊戯療法「メラニー・クライン著作集4」誠信書房
- 2) モニカ・ラニヤード アン・ホーン: 「児童青年心理療法ハンドブック」創元社
- 3) アン・アルバレス: 「こころの再生を求めて」岩崎学術出版社
- 4) ジョン・ツイアンティスら: 「子どもと青年の親とのワーク」金剛出版

3月21日(土) 17:30~

2.思春期・青年期の精神分析

鈴木 智美(精神分析キャビネ)

◆小項目

- I) 発達論からみる思春期・青年期 II) 心理的特徴とその病理
- III) 精神分析的な精神/心理療法の応用

◆参考文献

- 1) 日下紀子「思春期・青年期の心理アセスメントの諸相」in 高橋靖恵編「ライフステージを臨床的に理解する心理アセスメント」金子書房 2021
- 2) 乾吉祐「思春期・青年期の精神分析的アプローチ」遠見書房 2009

3月22日(土) 09:30~

3.乳幼児観察と精神分析

Dalrymple 規子(桜花学園大学保育学部)

◆小項目

- I) 乳幼児観察という訓練-観察者の立場でいること・見えてくること II) 子ども理解の視点-関係性に焦点を当てて III) 乳幼児観察の実際 IV) 実践にどのように活かされるのか

◆参考文献

- 1) リサ・ミラー他編、木部則雄他監訳「乳幼児観察入門」(創元社)
- 2) 鈴木龍・上田順一編「子育て、保育、心のケアにいきる赤ちゃん観察」(金剛出版)
- 3) 平井正三「子どもの精神分析的な心理療法の経験—タビストック・クリニックの訓練」(金剛出版)

- ハイブリット方式で、セミナーを開催いたします。
- 継続で受講いただく場合も、年度毎の申し込みが必要です。

■ 受講申し込みについて

受講資格

2025年3月時点で、医療、心理、社会福祉、教育などの専門の資格を1年以上持ち、あるいは専門職に1年以上就き、守秘義務を果たすことができる人。

申し込み方法

当方 HP (<http://ip-fukuoka.org>) の Google フォームからお申し込みください。

- * 対面でのセミナー受講者を先着 50 名募集します。先着 50 名に漏れた方は、自動的にオンライン受講となりますので、あらかじめご了承ください。
- * 1 回でも会場に足を運んで受講をしたい方は、「対面受講」でお申し込みください。
- * 対面受講を希望された方が、体調不良などで急遽オンライン受講に変更になっても構いません。
- * お申し込み後、1 週間程度経っても事務局からの連絡がない場合は、お手数ですが再度お問い合わせください。
- * 申込書の記載内容に不備がある場合や、参加資格を満たさない場合は、受講をお断りする場合があります。

受講費

60,000 円（通年の受講費）

- * 申込書の受理と参加費の振込確認の両方で申し込み完了とします。
- * 振込者氏名がご本人以外（所属機関等）の場合は、事務局にご一報ください。

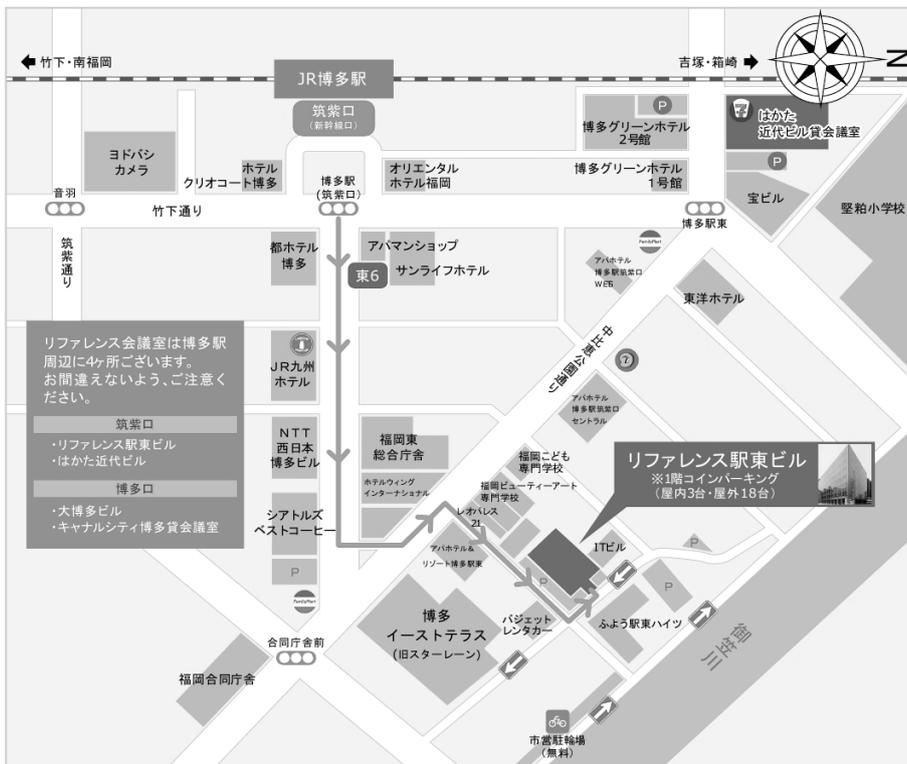
申し込み締め切り

2025年4月18日（金）

■受講に際してのお知らせとお願い

- ・毎回の講義開催日の10日程度前に、zoomの招待状と講義資料を送付いたします。
- ・セミナーの直前は、必ず当方HPをチェックしてください。 <http://ip-fukuoka.org>
- ＊自然災害や感染症などによる緊急な変更が生じた場合は、直ちにHPに記載いたします。
- ・オンライン受講に際しては、受講者側の通信トラブル、機材トラブルなどについて当方は関知しませんので、ご注意ください。また、講義は申し込みをした方のみで視聴し、周囲に音声や画像が漏れないようにご配慮ください。
- ・受講時の録音、録画、スクリーンショットなどは禁止です。
- ・講義の性質上、アーカイブ配信は行なっておりません。予めご了承の上お申し込みください。
- ・講義資料を転送したり、SNSやWeb上にアップすることを禁止します。
- ・講義で知り得た個人情報について、口外したり、SNSやWeb上にアップすることを禁止します。

■精神分析セミナー開催会場 リファレンス駅東ビル



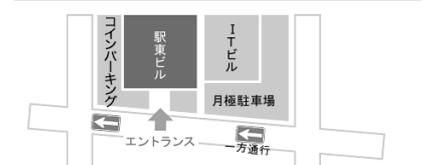
徒歩

JR博多駅 筑紫口より約4分
福岡市営地下鉄博多駅 筑紫改札口より4分
筑紫口からアバマンショップの道を直進し、(地下鉄の場合、東6出口を上がって、左方向へ進む)
博多イーストラス(旧スターレーン)を正面に見て左折。
アパホテル&リゾート博多駅東を右折して左側ガラス貼りのビル。

車

都市高速「博多駅東」出口を出てすぐ右折。
橋を渡り、川沿いの道へ右折。
一方通行にご注意ください。(地図参照)

入口案内



リファレンス駅東ビル貸会議室

〒812-0013
福岡県福岡市博多区博多駅東1-16-14 リファレンス駅東ビル7F
TEL 092-432-0058 / FAX 092-432-0035

申し込み・お問い合わせ先
精神分析インスティテュート福岡支部

812-0011
福岡市博多区博多駅前1丁目19-3
博多駅前ビル708

TEL.FAX 092-710-5405
E-mail fukuokabranch@jpas.jp